



新宿山吹だよりは、保護者の皆さんにも読んでもらって下さい。

ルサンチマンを意識する

校長 永浜 裕之

先日、西武百貨店池袋店を訪れました。上層階は改装工事中でしたが、多くのブランドショップがオープンしていました。その時、ふと考えたことは、ドイツの哲学者、フリードリッヒ・ニーチェが著した「道徳の系譜」に記されている「ルサンチマン」です。ちなみに、ニーチェの文章はドイツ語散文の傑作とされ、ドイツの国語の教科書にもよく採用されています。

「周囲の多くが『高級ブランドのバッグ』を持っているのに、自分だけが持っていない」という場面を想像してください。この時、自分はそのバッグを欲しくはないと思えることもできるわけですが、少なくない人々が、同格のブランドバッグを手に入れようとします。ニーチェは、この行動を「ルサンチマンの解消」と定義しています。「ルサンチマン」とは、「弱い立場にある者が、強者に対して抱く嫉妬、劣等感、憎悪などの混じりあった感情」のことです。ニーチェは、私たちが持っている認識能力や判断能力が、ルサンチマンによって歪められる危険性を指摘しています。

ルサンチマンを抱えた人は、その状況を改善するために、次の2つの反応のいずれかを行うことがあります。

- 1 ルサンチマンの原因となる価値基準に隷属、服従する。
- 2 ルサンチマンの原因となる価値基準を転倒する。

ニーチェは、この2つの反応は、人が自分らしい豊かな人生を送るうえでの阻害要因になると警鐘を鳴らしています。

ブランドバッグの例は「1の反応」で、バッグに限らず、ロレックスの腕時計やフェラーリなどの車も似たような例です。ルサンチマンを抱えた個人は、ルサンチマンを解消するためにブランド品や高級車を購入します。ラグジュアリーブランドの多くは毎年のように新たなコレクションを発表しますが、「最新のモノ」を市場に送り出して、「古いモノ」を持っている人にルサンチマンを抱えさせるわけです。儲からないわけがありません。

ニーチェは、このような形でルサンチマンを解消しても、「自分らしい人生」を生きることは難しいと指摘しています。自分が何かを欲しているとき、その欲求が素の自分からの欲求なのか、あるいは他者によって用意されたルサンチマンによって生み出された感情なのか、見極めて行動することが必要と主張しています。

次に、「2 ルサンチマンの原因となる価値基準を転倒する」について考察します。ニーチェが特に問題視した反応です。

ニーチェはキリスト教を例に挙げて説明しています。ニーチェによれば、古代ローマ時代、ローマ帝国の支配下にあったユダヤ人は、貧しさにあえぎつつ、富と権力をもつローマ人を羨みながら、憎んでいました。しかし、ローマ人より優位に立つことは難しく、そこでユダヤ人は神を創り出したといいます。

ユダヤ人は、「ローマ人は豊かで私たちは貧しく、苦しんでいる。しかし、天国に行けるのは私たちだ。富める者や権力者は神から嫌われており、天国には行けないのだから」と考えました。神という、ローマ人より上位にある概念を創造することで「現実世界の強弱」を反転させ、心理的な復讐を果たしたとニーチェは説明しています。ルサンチマンの原因となっている現状を、努力や挑戦によって解決せず、強い他者を否定する価値観で自己肯定していると指摘している訳です。

このような例は、私たちの生活でも見られます。

たとえば、「高級レストランなんて行きたくない。サイゼリヤで十分だ。」というような意見です。ここで見逃してならないのは、この主張には、「高級レストランは格上で、サイゼリヤは格下」という価値観を、わざわざ転倒させてやろうという意図が含まれている点です。何故、このような主張をするかと言えば、「高級レストランは格式が高く、そこに集う人は洗練された趣味と味覚を持っている」という一般的な価値観、言い換えれば、「高級レストランで食事をする人は成功者だ」という価値判断を転倒させたい、というルサンチマンが働いているからです。

このような主張をする人は、バブル的な価値観に染まっていない自分たちの先進性やクールさに陶醉していますが、単に「自分は高級レストランにはあまり行かないけれど、サイゼリヤでも十分おいしいよ」と言えばよいし、単に「サイゼリヤが好きだ」と言えばよいのです。何故そう言わないのかといえば、そのように言っても、本人のルサンチマンが解消しないからです。抽象的な高級レストランという概念を持ち出してサイゼリヤと比較し、「自分はサイゼリヤを好む」と丁寧に主張するのは、前者を好む人たちより自分は優位にあるという主張に主眼があります。

結びに、フランシス・ベーコンの言葉を紹介します。「富を軽蔑するような人をあまり信用しない方がよい。富を得る望みのない人がそれを軽蔑するからである。こういう人が富を得るようになると、これほど始末に困る手合いはない」。

卓球部(女子団体)



6月6日(土)に実施された団体戦東京都予選において、男女とも優勝いたしました！

女子団体のメンバーは荻野(F34)、近谷(F13)、高野(J21)です。女子団体で、新宿山吹高校卓球部が全国大会に出場するのは久しぶりです。予選では、浅草高校・大江戸高校・東海大望星高校との総当たり戦で全て勝利し、完全優勝でした。

全国大会でも力を合わせて一つでも多く勝ち進みます。ご声援どうぞよろしくお願いいたします！

卓球部(男子団体)



男子団体戦メンバーは、中山(F15)、丹下(F33)、酒井(J24)で、トーナメント戦を勝ち進み、見事優勝しました。今年度も昨年度に引き続き、全国大会への切符を勝ち取りました！

男子団体は昨年度、全国大会で3位でしたので、今年はそれ以上の成績が収められるよう、頑張ります！

「全国大会優勝」という新宿山吹高校卓球部がこれまでに達成したことのない目標に向かってチーム一丸となって本番に挑みますので応援よろしくお願いいたします！

卓球部(個人)



6月14日(日)の男子シングルス戦において、見事、2年連続で中山君(F15)が優勝しました。また、ベスト8の増田君(F22)、全国大会出場優先枠を決定戦で勝ち取った丹下君(F33)も8月初旬に駒沢オリンピック公園体育館にて実施される全国大会の出場権を獲得しました！昨年度、卓球部部長の中山君は全国大会でベスト8という本人にとっては納得のいかない結果でした。今年はその雪辱を果たすべく、部をまとめるだけでなく、自身の技術の向上に精進してきました。

増田君、丹下君も全国大会では一つでも多く勝ちあがるよう練習に励みます。

女子シングルスでもベスト8に入った荻野(F34)、高野(J21)の2名が全国大会に出場します。新宿山吹の男女5名の選手の活躍に乞う御期待！！

バスケットボール部(女子)

春季大会兼第36回全国大会選考会に、都立青梅総合高校、都立東久留米総合高校、都立大江戸高校、都立浅草高校との合同チームで出場し、準優勝を果たしました。決勝戦では惜しくも2点差で敗れましたが、「一つのチームとして試合に臨む」という課題が明確になり、多くの学びを得ることができました。なお、今大会の上位2チームには、7月29日から東京体育館で開催される「全国高等学校定時制通信制体育大会 第36回バスケットボール大会」への出場権が与えられます。合同チームという限られた練習環境ではありますが、全国大会に向けて一層努力を重ねてまいります。

剣道部

6月7日(日)に行われた東京都定時制通信制春季大会兼、全国大会予選会、女子個人戦において、高柳さん(F14)が第3位となり、東京都代表選手に選出されました。

今後は他校での夏の合同稽古に励み、8月3日(月)日本武道館にて行われる第57回全国定時制通信制剣道大会に出場します。

応援よろしくお願いいたします！

陸上部

6月14日(日)に実施された東京都代表選手選考会兼春季選手権大会において、大久保君(J25)が男子100mで3位、小林君(J25)が男子800mで2位という見事な成績を収め、8月中旬に開催される全国大会への出場権を獲得しました。2人は夏休み中に開催される東京都の合同練習会にも積極的に参加し、少しでも良い記録を目指して大舞台に挑みます。ぜひ温かいエールをお願いします！

バドミントン部

6月14日(日)に行われた令和8年度東京都高等学校定時制通信制春季大会ダブルス男子の部で、樋口さん(F23)池田さん(F41)ペアが優勝しました。

私学の選手も出場する中、山吹生のダブルス優勝は記憶にない快挙とのこと。

自分たちで考えて工夫して練習に取り組んだ、努力の賜物ではないでしょうか。おめでとう！

文化祭実行委員会 メンバー大募集！

以下の日程で説明会を行いますので、興味があればぜひ参加してください！

6月23日(火)①12:45～ ②16:55～ @大講義室

【昨年度実行委員の声】各々が全力を尽くし、しっかり文化祭を運営できた。／前日準備も当日も、運営側としても来場者としても楽しめた。／友達と色んなものを見たり体験したりできた。／来年はもっといい文化祭が作れる気がした。／一つ一つの事に達成感があった。／友達が増えたことがうれしかった。やって良かった。



定時制課程 学校行事予定

6月26日(金)上級学校授業体験

29日(月)いじめを把握するためのアンケート調査

7月 6日(月)自己探索学習

13日(月)進路ガイダンス、共通テスト説明会

14日(火)保護者会、講演会

15日(水)16日(木)個別面談

17日(金)全校集会、球技大会

21日(月)夏季休業日開始

通信制課程 学校行事予定

6月20日(土)スクーリング7

23日(火)現代美術館スクールギャラリートーク

26日(金)上級学校授業体験(定通合同)

27日(土)スクーリング8

7月 2日(木)就職ガイダンス

4日(土)スクーリング9

11日(土)スクーリング10

15日(水)歌舞伎鑑賞教室

16日(木)裁判傍聴学習

17日(金)大学入学共通テスト説明会

18日(土)スクーリング11/学校見学会、面接ガイダンス

22日(水)～29日(水)夏季集中スクーリング